

# 東大和市立中央図書館

HIGASHI-YAMATO SHIRITSU CHUO TOSHOKAN (Higashi-Yamato City Library)

所在地——東京都東大和市中央 3 -930

建築主——東大和市

設計者——(株)坂倉建築研究所

施工者——株式会社浅沼組

竣工——1983年12月15日

location——Higashi-yamato City, Tokyo

owner——Higashi-yamato City

architects——Sakakura Associates, architects and engineers

contractor——Asanuma-Gumi Co., Ltd.

completion date——December, 1983







西側全景 General view from the west.



正面入口回り Around the main entrance.



庭とブラウジングコーナー Garden and browsing corner.

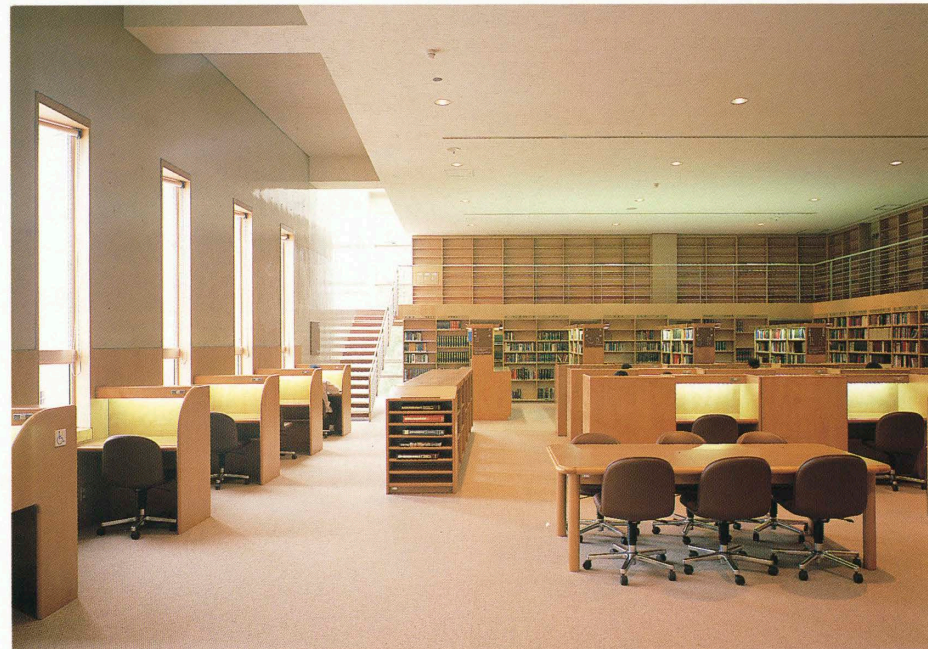


一般開架室 Open-stack room.





1階リスニングコーナー Listening corner on the first floor.



2階レファレンス室 Reference room on the second floor.



児童コーナー Children's corner.

## 建築概要

敷地面積 23,041.50㎡

建築面積 1,439.58㎡

延床面積 2,689.72㎡

構造＝鉄筋コンクリート造 耐火構造

規模＝地下1階 地上2階 塔屋1階

## 仕上げ概要

外部仕上げ 屋根：アスファルト防水 外壁：47角磁器質モザイクタイル⑦7 建具：アルミサッシュ ステンレス製サッシュ スチール製ドア ステンレス製リンクシャッター スチール製防火シャッター 可動防煙垂壁 ガラス飛散防止フィルム

内部仕上げ 一般開架室・ラウンジコーナー 床：500角タイルカーペット⑦10 壁：PB⑦12+12VP 壁面書架 天井：成型岩綿吸音板⑦19 児童開架室 床：500角タイルカーペット⑦10 壁：壁面書架 天井：成型岩綿吸音板⑦19 AEP 岩綿吸音板⑦12 幼児コーナー 床：ユニットフロア パネルヒーティングウィルトンカーペット⑦10 壁：PB⑦12 荒目不燃布 天井：岩綿吸音板⑦12 レファレンス室 床：500角タイルカーペット⑦10 壁：コンクリート打放し アクリルウレタンペイント 一部珪酸カルシウム板⑦12 カバ材練付け 天井：岩綿吸音板⑦12 一部⑦19

## 設備概要

空調 熱源：都市ガス 方式：エア・ハンドリングユニットによる単一ダクト可変風量方式 空冷式ヒートポンプパッケージユニットによる単一ダクト方式 冷凍機・ボイラー ガス直焚き吸収式冷温水発生機

衛生 給水：直結方式 給湯：強制給排気型瞬間湯沸器 電磁式コンロ 排水：汚水 雑排水 屋内分流方式

消火 屋内消火栓 排煙 自然排煙

## 選評 池原義郎 中島昌信 倉本佳亮

東大和市は、東京都の西北端に位置し、68,000人の人口を有するベッドタウンである。北側に多摩湖を囲む長い緑の丘陵を背景にもって広がる平坦な市域のほぼ中央に位置する公民館と市庁舎を含む広い敷地に、今回の審査の対象となった中央図書館が建設された。この市では、以前からブックモバイル活動が大きく機能していたようであるが、市民の強い要請を受けて、この建設計画がはじめられた。

市民が直接使う図書館は、市民に親しまれる楽しい空間でなければならないという市長の気持ちが設計者に課せられた与条件の基本的なものであったようである。そして、設計に取り掛かるにあたり“風”と“土”について思いを深めていた市長は、東大和を中心とした周辺の風土について設計の主要目標を求めるよう熱く語った。

東大和市は緑の多い爽やかな自然に恵まれ、年間を通じて空調を必要とする期間が少ない。また、東京とはいっても地理的・歴史的背景が色濃く、大地の感触が多く残るところである。財政的には決して豊かとはいえないが、地味ではあるが堅実な歩みを進めている市であり、その条件に合った中で、市民に喜んで利用してもらえ、いつまでも市民自身の施設として親しんで利用してもらえるものを作るべきであるということに、建築主と設計者の気持は見事に一致したものといえよう。近年ややもすれば、やたらに豪華さだけにその都市の施設として象徴性を求めている自治体の建築が目につ

く中で、幼児からお年寄、あるいは障害のある人々、あらゆる職業の人々に親しんでもらえるもの、入りやすく居心地の良い雰囲気、働きやすい施設、そして維持費の負担の少ないもの、将来、あるいは、近い先の変化への対応といった問題に主テーマを求めて、真摯に作りあげられた自治体の施設が少ないように思う。これらの条件に対し、大架構構造の大空間に、トップライトの熱循環壁に建築的な主役をもたせつつ、軽読書・新聞雑誌コーナーを囲む波状曲面のガラス壁で周辺環境と既設の市庁舎等にやわらかく、明るく対応し、ヘッドフォンによって音楽を楽しみながら、背に自然の風の快感を受けつつ読書する市民の利用を提案し、盲人のための誘導手法とデザインの見事な一致や木目の細かいディテールと処理を実現し、参考調査室の机と窓との入念な関係を見せる等々、神経の使い方と設計の力量に非常に高度なものを感じることができる。

設計者の、設計から監理まで一貫した担当制は、ついに担当者をして、工事着工2ヵ月前から家族とともに東大和市に転居して3年間住みついて現場管理を行わせたという気持ちの高まりに至らせたようである。この建築主と設計者の態度を見事に受けとめて、十分な施工精度で対応した施工者の態度と高い技術力は注目に値する。この三者の一致した態度と力量がこの好作品を実現したものとして高く評価したい。

## REVIEW

Yoshiro Ikehara, Masanobu Nakajima and Yoshiaki Kuramoto

Until recently, mobile libraries, called book-mobiles, were frequently used in Higashi Yamato (population 68,000), a bedtown northwest of Tokyo; but, at the earnest request of the local people, this permanent library has been built on a level stretch of land in the center of the city, in the neighborhood of the civic center and city hall.

The mayor's insistence that a municipal library must be a place where the citizens can feel at home and enjoy themselves became a fundamental part of the designer's approach to the project. Later, when design work had started, the local setting and climate too came to play a part.

Higashi Yamato is relatively blessed with plenty of greenery and, though near Tokyo, still bears strong traces of its own geographical and historical background. Though far from wealthy, it has developed in a steady fashion. And both the mayor and the designer were

intent on producing a library that the citizens could truly appreciate and consider their own.

Within a space created by a large framework structure, a skylight and heat-circulation walls play major architectural roles. The wave-like glass wall enclosing the light-reading room and the newspaper corner responds brightly and gently to the surroundings and the nearby city hall building.

In this instance, serving as on-site supervisor too, the designer, with his family, moved to Higashi Yamato two months before construction began and lived there for three years. The contractor admirably understood the enthusiasm of the client and the designer and provided technical skill on an equal level of excellence. The cooperation of the three made this outstanding building possible.



